

兵庫県・播磨広域合同防災訓練（三木防災公園会場）において外国人県民のための避難所体験訓練を実施します！

来る8月30日（日）、山崎断層帯を震源とする地震を想定した合同防災訓練が、東播磨・北播磨地域の全市町で実施されます。

約120の関係機関が参加するこの訓練では、各会場において救援物資搬送訓練や救出・救助訓練等が実施される他、住民参加型の訓練が予定されています。

大規模災害時には、県や市町、防災関係機関などの連携による迅速かつ的確な対応が必要になることから、同防災訓練にあわせ、県内在住の外国人に体験を通して防災知識を身につけていただくことを目的に外国人支援のための避難所設置・訓練を実施します。

兵庫県国際交流協会では、東播磨・北播磨地域の「ひょうご国際交流団体連絡協議会」の会員団体とともに、外国人県民やその支援者にこの防災訓練への参加を呼びかけています。

現在、兵庫県国際交流員や当協会で受け入れている海外からの研修生、三木市国際交流協会や小野市国際交流協会の日本語教室に参加している外国人等、およそ10カ国（ベトナム、ペルー、パキスタン、ハンガリー、フランス、中国、韓国、オーストラリア、フィリピン、タイ）33名が参加する予定となっています。

当日の訓練は、実際の災害時を想定して、日本語で行い、日本人と外国人が共に助け合いながら避難所での生活を体験します。そして、訓練終了後のワークショップを通じ、防災や災害時の対応などを学び、外国人が知っておくべき避難知識を高めます。また、日本人は災害時の外国人に対しどのようなサポートが必要なのか災害時の外国人支援について学びます。



過去の合同防災訓練の様子



26年度合同防災訓練での様子
県警察本部の説明を熱心に聞く外国人県民

※詳細についてのお問い合わせは

(公財)兵庫県国際交流協会 企画広報課

TEL 078-230-3267 まで